

# ふじ美が原

富士見中学校

## 県中スケート大会壮行・年末年始に向けて

# 気をつけたい交通安全 叶えたい自分の夢

学校長 高山先生の話より

いよいよ県中スケート大会が行われます。実は、先日二月二日に、茅野市の国際スケートリンクで、郡中スケート・南信・中信大会という大会が行われており、私も応援に行ってきました。大変熱の入った大会でした。昨年度、初めてスケート競技を目前で見、そのスピード感や真剣なまなざし、バランスの取れたフォームに大変感動したのですが、今年も、ここにいる選手皆さんの滑りに、大変感動させていただきました。

選手皆さん、県中大会は、全県から強豪の選手が集まる大会です。当然苦しい戦いとなると思いますが、今日ここで送り出してもらった仲間を思い出し、乗り越えて欲しいと思います。目標タイムをクリアする自分をイメージして物怖じせず、自己ベストを出せるよう全力で戦ってきてください。そして全国大会出場の夢をつかんで欲しいと思います。

さて全校の皆さん、今回も心のこもった声援ありがとうございました。活性化委員会の皆さん、いつもながら全校をリードして盛り上げてくれてありがとうございます。この壮行会のために、朝や夕の学活の時間に応援練習をしているクラスもありましたね。選手たちを精一杯応援しようという思いがすばらしいなあと思っております。

こんなふうに、みんなで思いをそろえて応援できる、人のために一生懸命になれるところは、富士見中生の本当に素敵なところだと思っております。今後、大事にしていきましょね。

すが、明日から年末・年始休業となりますので、少しでも時間をいたしたい話をさせていただきます。この休み中は、早寝・早起きなど、生活リズムを乱すことなく、病気や怪我などしないよう気をつけて、良い休みにして欲しいと思います。交通安全には特に気をつけて欲しいと思います。

特に最近交通事故に巻き込まれる小中学生が大変多いです。つい先日、富士見町内の小中学生が自動車と接触する事故がありました。

たとえこちらが青信号で渡っていても、信号無視して走ってくる自動車があるかも知れません。又、横断歩道で待っていると、停まってくれる車もあれば、停まってくれない車もあります。どちらを信じたらいいのでしょうか？私は、自分の身を守るためには、最悪の状況を想定して行動する必要があります。車は普通停まってくれない」と考えて行動しましょう。そして、もし停まってくれそうであっても、本当に、完全に停まってくれずから動き出しましょう。

交差点では、青信号であっても、左右から自動車やオートバイなどが来ないかよく確認してから渡り始めましょう。それから、仲間とお話ししながら歩いているときが大変危険です。話に夢中になりすぎて周りを見ることを忘れないようにしましょう。

くどいようですが、たとえ自分が正しい交通ルールで動いていても、ルールを破って突っ込んでくる自動車にはかないません。生身の人間の方が大きな被害に遭うことは間違いありません。「自分の身は自分で守る」常に

最悪の状況を想定して行動する。この二つ、特にこの年末年始休業中、忘れないでください。

話は変わりますが、先ほどスケートの選手皆さんに「夢をつかんで欲しい」と言いました。私は全校の皆さんにも同じ事を言い続けていますよ。中学生の無限の可能性を信じて、努力を続けて欲しいと今までも話してきました。

明日からの休業は、年末年始となるお休みです。お正月ですから、家族とともにゆつくりと過ごしたり、親戚が集まって楽しく過ごしたりする時間も必要です。それも大事な時間ですから、しっかりと家族や親戚の皆さんと楽しい時間を過ごし、たくさんお話をしてください。それも大きな心の栄養になるはずです。また、大掃除など、お手伝いもしつかりとやりましょう。中学生の働きはおうちの方にとつて大変助かりますし、頼りになります。できることを精一杯お手伝いしましょう。

しかし、・・・この後言いたいことは皆さん、おわかりですよ。自分の夢をつかむための努力も十分にしたいと思っております。

特に3年生にとつては、自分の人生を賭けた進路実現のための正念場となる休みです。中学校卒業後どうしたいのか、それぞれの夢や希望があると思います。その夢をつかむために全力で学習に励みましょう。人間、何十年かの人生のうち、必死で頑張らなくてはならない時が何度かありますが、今はおそろしく人生で一番はじめの時です。又、中学生は人生の中で一

番爆発的に伸びる時期です。今ここで頑張らなくてはいけません。本気で、全力を尽くして力をつけ、夢をつかみ取ってください。

一・二年生も、大きく伸びる時期であることに変わりはありません。ゲームやSNSなどに時間を費やすことなく、はじめをしっかりとつけて、学習にも励みましよう。

元旦には、一年間の目標を立てる人が多いと思いますが、この休み自体も計画的に過ごして欲しいです。もう休みの目標や計画はできている人がほとんどだと思えますが、是非、具体的な目標もつくってみましよう。たとえば、この冬休み中に本を五冊は読破するとか、今までに教科書に出てきた漢字や英単語をすべてマスターする、そんなことに挑戦してみてもいいでしょう。

それでは、スケート部選手の皆さんの県中スケート大会、ならびに全校の皆さんの冬休みの過ごし方について健闘をお祈りします。

最後にこの場をお借りして年末の挨拶をさせていただきます。皆さん、平成二十七年の今年一年、本当によく頑張ってくれました。良いお年をお迎えください。そして一月七日からの新しい年、平成二十八年もまた、ともに頑張っていましよう。

(スケート壮行会・年末年始を迎えるにあたって 校長先生のお話より)

平成二十七年末も年末を迎え、申年を迎える準備を始めました。

中学校では生徒会役員選挙も終了し三年生から二年生へ引継ぎが行わ

れていくような時期となってきました。

先月行われました合唱祭には、多数の皆様にご来光いただきありがとうございました。合唱祭では、生徒の多くが上級生の歌声や自分たちの取り組み、ほかの学級の歌声に感じるものが多くあったようです。また、地域や保護者の皆様より「感動した」との言葉をいただいたり、審査員の先生方からは、生徒の合唱の良さに加えてPTAや職員合唱も素晴らしいといったの講評いただいたりしてました。歌声だけではなく、アナウンスや発表、聞く態度、挨拶などの生徒の姿も良かったとの話もいただきました。閉祭式の中で校長先生をはじめ多くの皆さんから高い評価をいただいた文化委員長さんの挨拶を紹介いたします。

合唱祭閉祭式文化委員長の挨拶より  
**想いを伝えることの大切さ**  
**富士見中の宝と誇りとするために**

文化委員長 三年 A・S

みなさん、今日の合唱祭はどうだったでしょうか。やりきった人、悔しい気持ちが残った人などたくさんいると思いますが、私はとてもすてきな時間になったと思います。各クラスの歌声が体育館中に響いていたからです。

今日私が感じたことは音楽には感動させる力があるということ。他の学年やクラスの曲を聴いていて胸にこみ上げてくるものが多くありました。それは歌詞や素敵な伴奏だけが伝えているだけではなく、指揮者から

みんなへの熱い視線、一人一人が全力で歌う姿勢、すべてのものから熱い気持ちを感しました。

皆さんは歌っていてどのような気持ちを持ちましたか？私はこの素晴らしい歌詞をみんなに届けたい、その一心で歌いました。普段照れくさくて伝えられない言葉も歌に乗せれば皆さんの人に伝えられる。私はそんな歌が大好きです。今までの先輩方は私たちに素晴らしい歌声を残していつまでたっても忘れない。そんな歌声を聞いて私たちが三年生もあのような歌声でなければいけないと勝手に思い込んでいました。

けれどそうではないことに気づきました。歌にそれぞれの気持ちが込められ、相手に伝えようとする思いがあればそれだけで一〇〇点満点なのです。

今日の皆さんの歌声がまさに一〇〇点満点だったと思うのです。

私は本当に気持ちの良い時間を過ごすことができました。みなさん、本当にありがとうございます。審査員の先生方、今日は長い時間私たちの合唱を審査してくださいました。先生方からいただいた言葉

を元にこれからの富士見中の誇りである合唱を高めていきたいと思えます。また、多数の保護者の皆様、地域の皆様、本日はお忙しい中足を運んでいただきありがとうございました。皆様



のおかげでこの体育館がいつもとは違った緊張感のある素晴らしいホールになり、いつもより強い気持ちを持って歌うことができました。富士見中を代表してお礼を申し上げます。

今日みんなで作った音は消えてしまいましたが、みんなで作った音楽は一人一人の心の中にずっと残り続けていくものだと思います。その音楽を宝物とし、これからも富士見中の誇りとしていましよう。

### ネットトラブル

最近インターネットはますます身近な存在となり、ネット環境の充実や携帯音楽プレイヤー・スマホによる「ラ」やツイッター、フェイスブック等が広がってきました。このようなネットワークを利用し、SNS(ソーシャルネットワーク)サービス)は以前にもまして盛んになっています。

SNS等の利用は学校の方針を受け、保護者の方の指導・管理のもと、各家庭の責任において行っているものです。しかし万が一学校内や学校を超えた状況でトラブルが起きた場合は、その内容を確認させていただく必要が生じることもあります。そのような「万が一」が起きないように互いにもの言いや冗談でも使っていない言葉について考えていきたいものです。相手を気づけけるような表現や人に見せられないような言葉やメッセージのやり取りがないように、ご家庭でもご指導をお願いします。

富士見町立富士見中学校

諏訪郡富士見町富士見四六五四番地

TEL 0266(62)2009 FAX 0266(62)7409

担当名 取 克 裕